

全国学力・学習状況調査について

泉佐野市立長南小学校

1. 調査の目的

- 国が、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、児童生徒への教育指導や学習状況の改善等に役立てる。
- 児童生徒一人ひとりが、自らの学習到達状況を正しく理解することにより、自らの学力や生活に目標を持ち、また、それらの向上への意欲を高める。

2. 調査実施日

平成28年 4月19日（火）

3. 調査の対象

小学校第6学年，全児童

実施児童数 （ 85人 ）

4. 調査の内容

(1) 学力に関する調査

ア 教科は、国語及び算数。

イ 出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、主として知識・技能に関する内容（A問題）と、それらを活用する力などに関する内容（B問題）とする。

ウ 出題形式については、選択式及び短答式に加え、記述式の問題とする。

(2) 学習状況に関する調査

調査する学年の児童を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関するアンケート調査（以下「児童アンケート調査」という。）を実施する。

(3) 学校の取組みに関する調査

調査対象の児童が在籍する学校を対象に、学校における教育条件の整備状況や指導方法等に関するアンケート調査（以下「学校アンケート調査」という。）を実施する。

平成28年度全国学力・学習状況調査の分析（国語）

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- ・全ての学習指導要領の領域等で、やや正答率が下回る。

平均正答率 (本校 67.6 / 泉佐野市 69.5 / 大阪府 71.3 / 全国 72.9)

「B 区分問題」

- ・全ての学習指導要領の領域等での正答率が下回っており、特に「話すこと・聞くこと」「読むこと」での領域で正答率が下回る。

平均正答率 (本校 46.9 / 泉佐野市 52.4 / 大阪府 55.4 / 全国 57.8)

2. 学力状況調査より（本校正答率/全国正答率）

国語 A	特 徴 が み ら れ た 設 問
言語についての知識・理解・技術】 〈設問番号 1－1〉 ○学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む。 (67.1/79.3) 〈設問番号 7〉 ○用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列などを決める。 (72.9/81.2) 〈設問番号 8－2〉 ○平仮名で表記されたものをローマ字で書く。 (25.9/41.8) 【書く能力】 〈設問番号 3〉 ○ルール説明の表現について助言した内容として適切なものを選択する。 (58.8/67.4) 〈設問番号 4〉 ○目的や意図に応じて、図と表とを関係付けて読む。 (69.4/78.2)	【読む能力】 〈設問番号 6〉 ○登場人物の人物像について、複数の叙述を基にして捉える。 (55.3/63.9)

国語 B	特 徴 が み ら れ た 設 問
【話す・聞く能力】 〈設問番号 1 一〉 ○目的に応じて、質問したいことを整理する。 (34. 1/51. 8) 〈設問番号 1 三〉 ○話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って質問する。 (29. 4/50. 4) 【書く能力】 〈設問番号 2 二(1)〉 ○目的や意図に応じて、グラフを基に、自分の考えを書く。 (37. 6/51. 4) 〈設問番号 2 二(2)〉 ○目的や意図に応じて、表を基に、自分の考えを書く。 (55. 3/64. 2)	【読む能力】 〈設問番号 3 一〉 ○目的に応じて、複数の本や文章などを選んで読む。 (62. 4/77. 2) 〈設問番号 3 二〉 ○目的に応じて、本や文章を比べて読むなど効果的な読み方を工夫する。 (62. 4/77. 9)

3. 学習状況調査より

質 問 項 目	本校	全国	10%○ 5%◇	差
国語の勉強は好きですか	28.2	23.7		4.5
国語の勉強は大切だと思いますか	65.9	65.9		0
国語の授業の内容はよく分かりますか	34.1	36.3		2.2
読書は好きですか	42.4	49.3	5%◇	6.9
国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	48.2	57.9	5%◇	9.7
国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしていますか	20.0	25.1	5%◇	5.1
国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫していますか	24.7	20.8		3.9
国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか	32.9	31.9		1.0
国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいますか	38.8	38.3		0.5
今回の国語の問題について、解答を文章で書く問題がありましたが、どのように解答しましたか	72.9	75.1		2.2

○「国語の勉強は好きだ」という児童の割合が、全国の割合より高いことは評価できる。

○「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」児童の割合が、全国の割合より低いことは課題である。

○「読書は好きだ」という児童の割合が、全国の割合より低いことは課題である。

○「国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている」児童の割合が、全国の割合より低いことは課題である。

平成28年度全国学力・学習状況調査の分析（算数）

1. 全体の傾向

「A区分問題」

- ・平均正答率はほとんどが全国を下回っている。特に10ポイント以上下回っている設問もいくつかある。

平均正答率（本校 71.2／泉佐野市 75.0／大阪府 76.9／全国 77.6）

「B区分問題」

- ・平均正答率はほとんどが全国を下回っており、10ポイント以上差が開いているもの多い。また、無答数も多い。

平均正答率（本校 38.6／泉佐野市 44.0／大阪府 45.8／全国 47.2）

2. 学力状況調査より（本校正答率／全国正答率）

算数A	特徴がみられた設問
【数と計算】 ○序数が1より小さいとき、商が被除数より大きくなることの理解に課題がある 1（1）$\square \div 0.8$の商の大きさについて、正しいものを選ぶ (47.1/64.8) ○除数と被除数に同じ数をかけても商は変わらないことの理解に課題がある 1（2）$2.1 \div 0.7$を、除数が整数になるように工夫して計算するとき、ふさわしい数値の組み合わせを書く (60.0/68.5) ○小数の除法の計算に課題がある 2（3）$18 \div 0.9$を計算する (68.2/77.7) ○乗数が整数である場合の分数の乗法の計算をし、約分することに課題がある 2（4）$(2/9) \times 3$を計算する (80.0/87.0) 【量と測定】 ○単位量あたりの大きさの求め方の理解に課題がある 4 8 m^2に14人座っているシートについて、1 m^2あたりの人数を求める式を書く (56.5/72.0)	【図形】 ○図形の構成要素に着目して、図形を構成することを概ね理解している 6 4枚の三角定規でつくることができる形を選ぶ (82.4/79.6) ○直方体における面と面の位置関係の理解に課題がある 7 直方体において、示された面に垂直な面を選ぶ (70.6/78.0) 【数量関係】 ○全体の大きさに対する部分の大きさを表す割合の意味についての理解に課題がある 8 テープ全体の長さを基にしたときの赤い部分の長さの割合が、一番大きいものを選ぶ (67.1/74.4) ○示された場面を適切に読み取り、全体の人数を求める式に表すことに課題がある 9（1）前に10人、後ろに19人並んでいることを基に列に並んでいる全体の人数を求める式と答えを書く (72.9/80.2) ○1を超える割合を百分率で表す場面において、基準量と比較量の関係の理解に課題がある 9（2）定員と乗っている人数の割合を、百分率を用いた図に表すとき、当てはまる数値の組み合わせを書く (38.8/50.9)

算数B	特 徴 が み ら れ た 設 問
【数と計算・量と測定】 ○示された条件を基にほかの正方形について検討し、同じきまりが成り立つかを調べることは概ねできている 1 (1) 1辺が9cmの正方形の縦と横の長さを変えたときの面積を求める式と答えとして、ふさわしい数値の組み合わせを書く (92.9/92.6) 【量と測定】 ○示された説明を解釈し、用いられている考えを別の場面に適用して、その説明を記述することに課題がある 1 (2) 正方形の縦の長さを2cm短くし、横の長さを2cm長くすると面積が4cm²小さくなることの説明を書く (34.1/45.2) 【数量関係】 ○ハードルの数と、インターバルの数の関係を式に表し、4台目のハードルの位置を求めることができるに課題がある 2 (1) ハードルとハードルの間が5mのコースの、スタート地点から4台目のハードルと、巻き尺の何mのところにおけばよいか書く (44.7/56.2) 【数と計算】 ○乗法や除法の式の意味を解釈することに課題がある 3 (1) 三つの式について、それぞれの式が何を計算しているのかの説明文を選ぶ (43.5/62.6)	【図形】 ○正方形に内接する円の半径についての理解に課題がある 3 (3) 1辺が9cmの正方形に内接する円をかくために、コンパスのえんぴつの先を合わせる位置を選ぶ (57.6/76.5) 【量と測定・数量関係】 ○単位量当たりの大きさを求めるために、ほかに必要な情報を判断し、特定することに課題がある 4 (1) 学校ごとの1人当たりの本の貸出冊数を求めるために、学校ごとの貸出冊数の合計のほかに調べる必要のある事柄を選ぶ (35.3/48.3) 【数量関係】 ○示された事柄について、二つの表を基に読み取ることができない事柄を特定することに課題がある 4 (2) 示された二つの表だけでは判断できないものを選ぶ (55.3/70.7) 【量と測定・図形】 ○図形を構成する角の大きさを基に、四角形を並べてできる形を判断することが概ねできている 5 (2) 示された四角形を並べてできる図形を選ぶ (27.1/25.4)

3. 学習状況調査より

質 問 項 目	本校	全国	10%○ 5%◇	差
算数の勉強は好きですか	34.1	38.7		4.6
算数の勉強は大切だと思いますか	74.1	72.6		1.5
算数の授業の内容はよく分かりますか	47.1	46.7		0.4
算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか	49.4	50.7		1.3
算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか	40.0	44.8		4.8
算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	27.1	33.4	5%◇	6.3
算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	62.4	67.6	5%◇	5.2
算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えますか	50.6	47.8		2.8
算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか	37.6	45.5	5%◇	7.9
算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いていますか	51.8	55.8		4.0
今回の算数の問題について、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありましたか、どのように解答しましたか	69.4	72.0		2.6

- 「算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考える」という児童の割合が、全国の割合より高いことは評価できる。
- 「算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしている」児童の割合が、全国の割合より低いことは課題である。
- 「算数の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える」児童の割合が、全国の割合より低いことは課題である。
- 「算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」児童の割合が、全国の割合より低いことは課題である。

平成28年度全国学力・学習状況調査の分析（児童質問紙より）

泉佐野市の子どもたちの意識調査を、質問に対して4択（72問）で選ぶものは、選択肢1、2と3、4はそれぞれ同じ傾向と捉える。（例えば、1. 当てはまる2. どちらかといえば、当てはまる3. どちらかといえば、当てはまらない4. 当てはまらない）また、それ以外の質問（13問）は特徴的な事柄を取り出し、それらを全国と比較している。

下記の表には全国と比較して5%以上差のあるものを列挙した。また、下線部に関しては10%以上差のあるものを示している。長南小学校では、その傾向が特に顕著であった「1」（当てはまる）の回答に特化して全国と比較し表にまとめた。

設問内容種類別の全国との比較で差が大きく特徴のある項目

設問内容種別	本校の状況	本校 < 本校回答率 / 全国回答率 >
【自分自身について】	よいところがないなどの回答が全国よりも上回っている	（6）自分にはよいところがあると思いますか <u><20.0/36.2></u>
【家庭生活について】	1日あたりにテレビなどを見る時間が全国よりも上回っている。 1日あたりに携帯電話やスマートフォン、インターネットをする時間が全国よりも上回っている。	（11）普段1日あたりどれくらいの時間テレビビデオ・DVDを見たり聞いたりしますか 4時間以上 <u><27.1/16.0></u> （13）普段1日あたりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか 4時間以上 <u><8.2/3.0></u>
【家庭学習について】	家庭で学校の予習、復習を行っている児童が全国に比べて少ない	（23）家で、学校の授業の予習をしていますか。 <u><8.2/16.7></u> （24）家で、学校の授業の復習をしていますか。 <u><10.6/23.5></u>
【学校での学習の様子】	学級会などの話し合い活動で折り合いをつけたりして意見をまとめていると回答した児童が全国よりも下回っている。 きまりを守っていますかという質問に対して守っているという回答した児童が全国よりも下回っている 自分で課題を立てて情報を集め整理して調べたことを発表するということは本校でも行っているが総合的な学習の時間という教科で行っているという結びつきが弱く全国に比べても取り組んでいるという回答が下回っている。	（30）学級会などの話し合いで、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか。 <u><7.1/18.0></u> （39）学校のきまりを守っていますか <u><36.5/42.9></u> （46）「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。 <u><8.2/25.3></u>

本 校 の と り く み

◎これまでのとりくみ

【学習面】

(1) 少人数習熟度別指導

算数と国語を中心に、1つの学級を複数の教員で指導し、よりきめ細かな指導、発表や質問がしやすい環境を目指しています。

(2) 長南タイム（朝学習）

1時間目の授業が始まるまでの10分間を活用し、主に読書にとりくんでいます。

(3) サポートタイム（放課後学習）

金曜日の放課後、家庭と連携を取りながら、学習に課題があった子どもたちと学級担任が、課題を克服するためにじっくり時間をかけて頑張っています。

(4) スキルアップルーム

5・6年生の希望者を対象とし、子どもたち自らが進んで自学自習する態度を身につけることができるように実施しています。

(5) 算数サポーター

算数の授業に入り込み、子ども一人ひとりによりきめ細やかな支援を行います。

(6) すき間ノートの活用

課題が早く済んだ時などにできる僅かな時間を利用して、自分でとりくむことを決め、自学を進めています。

【生徒指導面】

(1) いじめアンケート（学期に1回）、生活アンケート（月に1回）の実施

(2) セカンドステップ

(3) 服装や挨拶についてのキャンペーン（児童会中心に）の実施

◎これからのとりくみ

【学習面】

(1) 少人数習熟度別指導

継続します。

また、教員の授業力アップのためのとりくみを進めます。

(2) 長南タイム（朝学習）

継続します。

(3) サポートタイム（放課後学習）

継続します。

(4) スキルアップルーム

継続します。

(5) 算数サポーター

継続します。

(6) すき間ノートの活用

よい事例を紹介し、自学の楽しさを感じさせるため継続します。

【家庭学習面】

・ 家勉（うちべん）の再検討

家庭での学習の仕方について、再度検討し定着を図ります。

【生徒指導面】

(1) いじめアンケート（学期に1回）、生活アンケート（月に1回） 継続します。

(2) セカンドステップ 継続します。

(3) 服装や挨拶についてのキャンペーン（児童会中心に） 継続します。